

## 学校自己評価システム取組状況調査報告書

平成28年度

県立学校評価委員会

学校名	埼玉県立桶川西高等学校		Bグループ
項目	調査の観点	取組状況に関する所見	
目指す学校像	目指す学校像は、学校の現状、課題等を踏まえて設定されているか。	教育目標を踏まえ、学校として目指す方向が示されている。思いやりと優しさを大切に する学校「ハートフル桶西」に寄せられる生徒・保護者・地域の期待に十分応え、学校の 特色や強みを生かした魅力あるものにとすると更に良い。	
重点目標	学校が抱える課題の解決に向け、児童生徒の実態など学校の状況を踏まえて、目標の重点化が図られているか。	目指す学校像を踏まえ、学校の取り組むべき方向が五つの柱として設定されている。や や網羅的な目標となっているので、中期的な視点に立ち、課題の解決に向けて検討・整理 し、より重点化した内容にすることが望まれる。	
重点目標達成 への取組	重点目標の達成に向けた組織体制が整備され、適切に機能しているか。	重点目標の達成に向けて必要な評価項目が挙げられている。分掌・学年など組織間の連 携を図り、よく議論しながら具体的な評価項目や方策等について検討・策定する体制を整 備して、教職員全体の参画を促していただきたい。	
	方策は適切に策定され、効果的に実施されているか。	学校全体のシートに基づいた方策を分掌・学年等で策定し取り組んでいる。全体的に方 策等が前年踏襲型、かつ網羅的なものとなっているので、現状と課題を丁寧に分析して重 点化を図り、計画的に実施することが望まれる。	
	校長の的確なリーダーシップの下、教職員が共通理解を深めながら組織的に取り組んでいるか。	学校全体で、基礎学力の定着を図るための「朝のコツコツ学び」など、課題解決に向け た取組が行われている。校長の的確なリーダーシップの下、学校改善の方向性について教 職員が共通理解を深め、学校全体として更に組織的に取り組むことが期待される。	
	学校関係者評価等を踏まえて、達成状況や課題を検証し、取組の改善・更新が行われているか。	生徒・保護者アンケートを実施し、学校自己評価のための情報が収集されている。前年 度の学校関係者評価、アンケート結果等から析出した課題を次年度の目標・方策等に具体 的に生かせるよう学校自己評価システムを有効に活用し、PDCAのスパイラルアップを 進めていただきたい。	
特記事項			